

選ばれて、使われて。長年の実績が信頼の証。

トクチオン[®] 乳剤

殺虫剤分類 1B

®はアリスタ ライフサイエンス(株)の登録商標です。

アザミウマ類、ネダニ類、
ハダニ類などの難防除害虫に



ねぎ/シロイチモジヨトウ、
にんにく/アザミウマ類に
適用拡大!

トクチオン乳剤の特長

- 野菜、果樹、茶、花き類などに発生する多くのチョウ目害虫(ハマキムシ類、コナガ、ヨトウムシなど)、アブラムシ類、コナカイガラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類に優れた殺虫力を持つ、まさに農家の常備薬です。
- 接触毒と食毒の作用を持ち、効果の発現はやや遅効的ですが、優れた殺虫力を発揮し、比較的残効性のある薬剤です。



ネダニ



ネギアザミウマ



ミカンキイロアザミウマ



ツメクサガ



ハリガネムシ類



ハダニ

適用害虫および使用方法

(2022年12月現在の登録)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロチオホスを含む農薬の総使用回数	
みかん	コカクモンハマキ、フラーバラゾウムシ	1000倍	200~700ℓ/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内	
	フジコナカイガラムシ	1000~1500倍		収穫60日前まで	5回以内		5回以内	
なし	コナカイガラムシ類、ハマキムシ類	1000倍		収穫75日前まで	2回以内		2回以内	
かき	カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ、マイマイガ アザミウマ類、ハマキムシ類			裂果前まで (但し収穫7日前まで)	5回以内		5回以内	
くり	モモノゴマダラノメイガ ネスジキノカワガ		100~300ℓ/10a	収穫21日前まで	2回以内		2回以内	
キャベツ	コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ アオムシ、ウバ類、アブラムシ類	300倍	25ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内		4回以内	
たまねぎ	アザミウマ類	1000倍	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内		散布	3回以内
にんにく	ネギコガ、チュールリップサビダニ アザミウマ類			収穫21日前まで				4回以内 (植付前の土壌混和は 1回以内、散布は3回以内)
ばれいしょ	ジャガイモガ、ヨトウムシ アブラムシ類			1000~2000倍	100~300ℓ/10a			収穫30日前まで
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	1000~1500倍	2回以内					
あずき	アズキノメイガ、ツメクサガ、ハダニ類	1000倍	200~400ℓ/10a	摘採21日前まで	1回	1回		
だいず	マメシンクイガ、ハダニ類	1000~1500倍			1.8ℓ/m ²	収穫90日前まで	2回以内	2回以内 (植付時の土壌混和は 1回以内)
	てんさい	シロイチモジマダラメイガ ハスモンヨトウ、アブラムシ類 ツメクサガ、カメムシ類					1000倍	3回以内
茶	ヨトウムシ、カメノコハムシ、アブラムシ類	1000~1500倍	200~400ℓ/10a	摘採21日前まで	1回	1回		
さとうきび	アオドウガネ ハリガネムシ類	1000倍			1.8ℓ/m ²	2回以内	2回以内 (土壌混和は1回以内)	
ねぎ	アザミウマ類、シロイチモジヨトウ	1000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	
にら	ネダニ類	2000倍	3ℓ/m ²	収穫21日前まで	1回	株元灌注	2回以内 (土壌混和は1回以内、 株元灌注は1回以内)	
らっきょう				収穫60日前まで			1回	
いちご	ハダニ類 キンケクチプトゾウムシ成虫	1000倍	100~300ℓ/10a	発生初期	5回以内	散布	3回以内 (仮植床植付時の 土壌混和は1回以内)	
花き類・観葉植物 (ばら、さく、 プリムラ、シクラメン ペゴニア、 宿根かすみそうを除く)	アザミウマ類 ハダニ類			6回以内			6回以内	
ばら	アブラムシ類、フラーバラゾウムシ アザミウマ類、ハダニ類			5回以内	5回以内			
プリムラ シクラメン ペゴニア	キンケクチプトゾウムシ成虫 アザミウマ類、ハダニ類			3回以内	3回以内			
宿根かすみそう	ヨトウムシ、ナスハモグリバエ アザミウマ類、ハダニ類			4回以内	4回以内			
樹木類 (つばき類、さくら、 プラタナスを除く)	フラーバラゾウムシ			200~700ℓ/10a	2回以内			
つばき類	チャドクガ、フラーバラゾウムシ			25~180ℓ/10a	2回以内			
さくら プラタナス	アメリカシロヒトリ フラーバラゾウムシ			0.5~1ℓ/m ²	3回以内			
たばこ	タバコアオムシ、ヨトウムシ アブラムシ類、ジャガイモガ アザミウマ類			発生初期	3回以内			
芝	シバツトガ							

安全使用上の注意(抜粋)



- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。 ● ミツバチに注意して使用してください。 ● 眼に入らないよう注意してください。
- 皮膚に付着しないよう注意して使用してください。 ● 火気には十分に注意してください。
- 解毒剤・・・動物実験で硫酸アトロピン製剤が有効だと報告されています。
- 魚毒性等・・・水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。● 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。
- 冬場に保管すると容器の底部に沈降物が認められる場合があります。そのような場合には、使用前に容器を逆さまにしてボトルを十数秒程度振っていただく均一に分散し、効果・物理性に問題なくご使用いただけます。



最新の登録内容

アスタライフサイエンス株式会社
〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
TEL.03-5203-9350
<https://www.arystallifescience.jp/>